

2019年2月21日

千葉県知事 森田 健作 様

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
執行役員 鳥羽 俊夫

年間計画書

■基本方針

千葉県下の部支店6店・営業課支社20拠点・サービスセンター8拠点および專業保険代理店（あいおいニッセイ同和 プロ会会員）72店で、日々の営業活動を通して高齢者の見守り・「ちばSSKプロジェクト」普及促進・認知症対策等に取り組みます。

■取組内容

1. 高齢者の見守り

社員の日常活動・代理店の営業活動を通して高齢者の見守り活動に取り組みます。

- ・活動を通じて高齢者住宅訪問や街中で異変を察知した場合は即座に市町村・警察・消防（救急）に通報し、必要に応じて事務所等で保護します。

地域見守りネットワークは現在まで44市町村と締結し、各自治体が主催する会議（千葉市孤独死防止防止通報制度連絡会議など）に積極的に参加しています。

2. 「ちばSSKプロジェクト」

ちばSSKプロジェクトのロゴを活用して普及促進に努めます。

- ・弊社でステッカーを作成、弊社・代理店事務所店頭に掲示しお客さまへの認知度を高めていきます。
- ・ロゴシールを作成し名刺に貼り、取組みの認知度を高めることを目指します。

3. 認知症対策

県下の弊社社員に対し、認知症サポーター養成講座受講を推進します。

- ・社員・代理店で100名以上受講をします。金融機関として社員全員が認知症の基礎的な知識を持つことが必要であることから、2018年度より全社的に社員が認知症サポーター養成講座を積極的に受講することとなりました。
- ・市民参加型の認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・認知症に関わる地域イベントへ積極的に参加します。
- ・認知症サポーターキャラバンの趣旨に賛同し、キャラバンメイト養成研修を社員が受講することにより認知症サポーター養成講座を社内外にて積極的に開催します。

4. 高齢者の生きがい・健康・仲間づくり

- ・高齢者スポーツ競技会などのイベントにサポーターとして参加し、生きがい・健康・仲間づくりに協力します。
- ・高齢者に対して”役に立つ”保険講習会を開催し、地域での交流・生きがい学習を実施します。

5. 高齢者の安心・安全

- ・部支店・課支社・専業代理店が金融商品販売相談窓口となり、不要な高額商品の販売など詐欺行為から高齢者を守ります。
 - ・自動車保険契約時に高齢者に対して安全運転および万一の事故対応の指導を行います。
- また、高齢者向けの交通安全セミナーを開催し、高齢者の安全運転や被害者にならないための交通ルールを再確認していただき事故防止意識を高めます。

以上

会社情報(事業概要:2018年3月31日現在)

事業者名	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	
所在地	〒260-0032 千葉市中央区登戸1-21-8	
代表者名	執行役員 鳥羽 俊夫	
担当窓口	千葉支店 業務推進スタッフ 担当部長 上田 英司	
事業概要	設立	1918年6月30日
	事業内容	損害保険事業
	資本金	1,000億円
	総資産	3兆4,866億円
	正味収入保険料	1兆2,220億円
	従業員数	13,287人

千葉県内の弊社情報(2019年2月1日現在)

- 営業部支店 6部支店
- 営業課支社 20課支社
- 損害サービス部 8サービスセンター
- 従業員数 644名